



2019年12月25日

各位

会社名 東都水産株式会社
代表者名 代表取締役社長 江原 恒
(コード番号 8038 東証第一部)
問合せ先 取締役総務部門担当 細野 雅夫
(TEL 03-6633-1003)

連結子会社間の吸収合併に関するお知らせ

当社は、本日（2019年12月25日）開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社埼玉県魚市場（以下「埼玉県魚市場」といいます。）と、同じく当社の完全子会社である川越水産市場株式会社（以下「川越水産市場」といいます。）について、埼玉県魚市場を存続会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は当社の連結子会社間で行う合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本合併の目的

当社グループは、「消費者の皆様の豊かで魅力的な食生活を第一義に考え、その満足度向上に貢献する」ことを社会的使命・存在意義（ミッション）と定め、「ワンランク上の対応ができる水産物流通企業」をめざすことをビジョンとして水産物卸売事業を主軸に推進する企業グループであります。以上のミッション、ビジョンのもと、当該水産物卸売事業において首都圏を中心に水産物を安定的に供給するというサービスを展開しておりますが、その事業環境につきましては、国内の人口減少、販売形態の多様化、食生活の変化等により厳しい状況が続いており、今後もその傾向は継続するものと予想されております。

かかる状況下、ともに埼玉県南中部を事業基盤として水産物卸売事業を展開する埼玉県魚市場と川越水産市場が合併し、意思決定の迅速化や業務の効率化、コスト低減による収益力の強化を図ることにより、当社グループのさらなる企業価値向上を追求できると判断したものです。

2. 本合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認取締役会（合併当事会社）	2019年12月21日
合併契約締結（合併当事会社）	2019年12月21日
合併契約承認取締役会（当社）	2019年12月25日
合併契約承認株主総会（合併当事会社）	2019年12月25日
合併期日（効力発生日）	2020年3月1日（予定）

(2) 合併方式

埼玉県魚市場を存続会社とする吸収合併方式で、川越水産市場は解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

本合併は、当社の100%子会社間での吸収合併となりますので、新株式の発行、資本金の増加および合併交付金の支払はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本合併の当事会社の概要 (2019年3月31日現在)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	株式会社埼玉県魚市場	川越水産市場株式会社
(2) 所在地	埼玉県さいたま市北区吉野町二丁目226番地1	埼玉県川越市大字大袋650番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木 清	代表取締役社長 山本 巧
(4) 事業内容	水産物卸売市場の開設及び水産物卸売業、冷蔵倉庫業	水産物卸売業
(5) 設立年月日	1968年10月11日	1992年10月1日
(6) 資本金	376百万円	50百万円
(7) 発行済株式数	752,200株	1,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	東都水産株式会社 100%	東都水産株式会社 100%

4. 合併後の状況

本合併後に存続会社となる埼玉県魚市場の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、当社の当期連結業績に与える影響は軽微であります。

以上